

切り裂きジャック (1988)

JACK THE RIPPER

メディア TVM

ジャンル サスペンス

製作国 イギリス

時間 184分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

19世紀末、ロンドンの街を震撼させた殺人鬼“ジャック・ザ・リッパー”。その手段は残忍かつ狡猾で、世界中が注目する中、街を上げての大捜査が行われたにも関わらず、結局迷宮入りし犯罪史に残る謎とされている。その事件の全貌を、公文書や犯罪学者の意見を基に綿密な調査で推理し、霧に包まれた犯人像に鋭く迫ったミステリー・ドラマ。1888年8月31日、ロンドン、ホワイトチャペルのバックス横町で娼婦が何者かに惨殺された。警視庁のアバリー警部補は部下のゴットレー巡査部長と共にさっそく調査を開始。女王陛下の霊媒師リーズから犯人は“二つの顔を持つ男”という意見を聴き、その頃“ジキル博士とハイド氏”の公演をしていたアメリカ人俳優マンフィールドに疑いがかかる……。次々と浮かび上がる容疑者、事件を利用し革命をもくろむ群衆、殺人鬼を乗せ真夜中を疾走する漆黒の馬車などサスペンフルな演出により観る者を釘付けにする。当時の様子を的確に再現した映像やM・ケインを初め各出演者の演技も絶品で、TVムービーとは思えない質の高さである。

【クレジット】

監督	デヴィッド・ウィックス	David Wickes
製作	デヴィッド・ウィックス	David Wickes
製作総指揮	レナード・ヒル	Leonard Hill
	ロバート・オコナー	Robert O'Connor
	ロイド・シャーリー	Lloyd Shirley
脚本	デレク・マーロウ	Derek Marlowe
	デヴィッド・ウィックス	David Wickes
撮影	アラン・ヒューム	Alan Hume
音楽	ジョン・キャメロン	John Cameron
出演	マイケル・ケイン	Michael Caine
	アーマンド・アサンテ	Armand Assante
	スーザン・ジョージ	Susan George
	ケン・ボーンズ	Ken Bones
	ルイス・コリンズ	Lewis Collins
	レイ・マカナリー	Ray McAnally
	ジェーン・シーモア	Jane Seymour
	ハリー・アンドリュース	Harry Andrews
	リセット・アンソニー	Lysette Anthony
	ロジャー・アシュトン＝グリフィス	Roger Ashton-Griffiths
	ピーター・アーミティジ	Peter Armitage